

第5期経営計画（令和7年度～令和11年度）

経営理念		目標		方針		具体的な取組																																																	
社会貢献 県民の皆様の健康維持・増進を図るため、健診事業を通じて地域の保健・衛生の向上の推進		公益法人として公益事業の充実	1.健康増進・受診率向上のための普及啓発		①H P の改修による広報の充実 ②要精検者へのナッジ理論を活用した受診勧奨用リーフレットの配布 ③日本対がん協会等との連携や情報交換 ④医師会など関係機関と連携した広報の実施																																																		
			2.健康管理に関する積極的な提案		①健(検)診結果データの分析による健診主体ごとの健康課題等の情報提供 ②積極的な特定保健指導によるメタボリックシンドロームなど生活習慣改善の推進																																																		
			3.がん対策事業の実施		①精検受診勧奨の強化 ②結果の追跡調査の協力依頼 ③がん患者サポートセンターによるがん相談支援センターやピアサポーターと連携した患者支援の強化 ④生活習慣の改善やがん予防の知識の普及・啓発 ⑤R F L の実施																																																		
			4.健康寿命の延伸に関わる事業の実施		①高齢者への健康講演会の開催(年1回) ②健(検)診結果データの分析による健診主体ごとの健康課題等の情報提供 ③体力低下を判断・評価できる検査の実施検討 ④救急医療情報センターの適切な運営																																																		
顧客満足 お客様の立場に立ち[信頼][満足][安心]される健診・検査の実施		適切かつ利便性が高く、事業所から信頼される健(検)診の実施	1.健診施設・設備の拡充等による事業の拡大		①胃内視鏡検査やC T 検査等ができる個別健診や職域健診を実施する新たな施設の整備 ②検診車や検査機器の計画的な整備 ③常勤医の設置による体制の強化 ④最新医療等の情報の収集と導入の検討																																																		
			2.健(検)診精度の向上		①指針等の改正や最新の検査情報の迅速な把握と対応 ②健(検)診の測定条件や方法、判定方法等の標準仕様書の整備や業務手順書の更新 ③学会等の認定資格の取得促進とスキルの可視化の促進																																																		
			3.安全で満足度が高い健(検)診の実施		①受診者へのアンケートによる課題の把握と改善 ②高齢者に配慮した丁寧な説明や案内、クレームゼロを目指した接遇の向上 ③健診技術習得の研修の実施 ④ミスへの早急な対応とマニュアルの整備 ⑤迅速な結果処理と分かりやすい健診結果の提供 ⑥サーバーの入替や検査業務委託の検討 ⑦事業所要望の確実な履行																																																		
			4.健(検)診や特定保健指導の実施率の向上		①受診勧奨事業への協力や受診勧奨リーフレットの配布 ②健康意識の向上につながる啓発の実施 ③特定保健指導の効果の検証とプログラムや指導内容の見直しと実施																																																		
精度管理 常に向上心を持って日々研鑽に努め、精度の高い健診・検査の実施		健全な自主自立ができる経営体制の構築	1.収入の確保		①市町村の健診事業委託の受託等による受診者数の増加 ②新規事業所の開拓や職域健診での出張健診の拡充 ③閑散期の検診の実施 ④健(検)診単価の見直し																																																		
			2.効率的な健(検)診や経費の削減		①住民健診の受診日数や人数に応じた効率化の検討と実施 ②眼底・心電図・超音波のデジタル化の検討 ③使いやすい健診システムや健診会場システムの更新、I C T の活用 ④甲南支所の一体化と事務の効率化																																																		
			1.人材の確保、育成		①将来を見据えた女性放射線技師などの人材の採用 ②職務や個別テーマ等の研修体制の構築 ③症例検討や研修会、O J T による技術・情報の習得 ④O J T による技師の検査技術の習得や超音波検査士の取得																																																		
			2.業務の効率化や業務改善の実施		①給与や会計のシステムの導入 ②職員の安全管理と健康管理による労働災害の防止 ③時間外勤務の減少、効率的・効果的な業務改善の実施 ④事務業務のマニュアル作成と効率化の推進 ⑤ペーパーレス化の検討																																																		
職員意識 健康づくりの専門家として仕事に誇りを持ち、一人ひとりが経営意識を持つとともに、活力にあふれた職場環境づくりの推進		職員の能力の向上を図るとともに、働きやすい職場環境の整備	3.危機管理対応や情報公開・情報提供		①個人情報の保護の徹底 ②ヒヤリハットの把握と改善や職員の意識の徹底 ③危機管理規定に基づく事故トラブルの防止や適切な対応 ④H P 等による経営状況や活動内容等の県民への提供																																																		
数値目標		<table><tr><td>(人)</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td></tr><tr><td>住民健診受診者数</td><td>15,500</td><td>15,650</td><td>15,250</td><td>15,350</td><td>14,950</td></tr><tr><td>職域健診受診者数</td><td>22,300</td><td>22,550</td><td>22,850</td><td>23,150</td><td>23,450</td></tr></table>						(人)	R7	R8	R9	R10	R11	住民健診受診者数	15,500	15,650	15,250	15,350	14,950	職域健診受診者数	22,300	22,550	22,850	23,150	23,450	<table><tr><td>(千円)</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td><td>R11</td></tr><tr><td>収 入</td><td>617,336</td><td>629,552</td><td>619,904</td><td>624,604</td><td>622,304</td></tr><tr><td>支 出</td><td>551,000</td><td>591,127</td><td>599,116</td><td>600,578</td><td>577,424</td></tr><tr><td>収 益</td><td>66,336</td><td>38,425</td><td>20,788</td><td>24,026</td><td>44,880</td></tr></table> 救急医療情報センターと補助金収入を除く						(千円)	R7	R8	R9	R10	R11	収 入	617,336	629,552	619,904	624,604	622,304	支 出	551,000	591,127	599,116	600,578	577,424	収 益	66,336	38,425	20,788	24,026	44,880
(人)	R7	R8	R9	R10	R11																																																		
住民健診受診者数	15,500	15,650	15,250	15,350	14,950																																																		
職域健診受診者数	22,300	22,550	22,850	23,150	23,450																																																		
(千円)	R7	R8	R9	R10	R11																																																		
収 入	617,336	629,552	619,904	624,604	622,304																																																		
支 出	551,000	591,127	599,116	600,578	577,424																																																		
収 益	66,336	38,425	20,788	24,026	44,880																																																		
● 経営管理会議を通じ職員と目標を共有し組織一丸となった実施を進める。 ● 実施状況を毎年検証し、把握した課題に対し具体的な対策に取り組む。																																																							

受診者目線に立った受診者が満足し信頼される健診体制の構築